

全国地質調査業協会連合会 **ジオ・ラボ ネットワーク事務局**：関東土質試験協同組合

- ・北海道土質試験協同組合 ・協同組合土質屋北陸 ・関東土質試験協同組合 ・中部土質試験協同組合
- ・協同組合関西地盤環境研究センター ・協同組合岡山県土質試験センター ・協同組合島根県土質技術研究センター
- ・協同組合広島県土質試験センター ・宮崎県地質調査業協同組合

なお、記事に関するお問い合わせは各組合へお願いいたします。

\*\*\*\*\*

**北海道土質試験協同組合**

mail to : [hsrc@src.or.jp](mailto:hsrc@src.or.jp)

**☆粉末 X 線回折法を用いた石英含有量の測定について**

自然界に大量に存在する石英は、硬度が7と高いためにトンネルボーリングマシン (TBM) のカッタービットの摩耗量に石英含有量が深く関わってきます。

既往文献での石英含有量の測定は、偏光顕微鏡観察による「モード組成分析」で実施されていますが、この方法は問題点も多く、測定に関しては高度の知識と経験が必要となるため、当組合では、粉末 X 線回折法を用いた石英含有量の測定方法を提案しております。

測定方法は、標準物質として「高純度標準試料 蛍石」を使用する『内部標準法』を採用しています。まず、一定量の石英を含有する検量用試料に内部標準物質の蛍石を混合して X 線回折を実施し、石英と蛍石の積分強度比を算出し、石英含有量と積分強度比から石英検量線を作成します。次に分析対象試料に蛍石を混合して X 線回折を実施します。最終的に分析対象試料の積分強度比から検量線を用いて石英含有量を求めます。業務の中で石英含有量の測定を考える際は、ぜひ、ご相談ください。



(技術部 八島隆志)

**協同組合土質屋北陸**

mail to : [info@doshitsuya.or.jp](mailto:info@doshitsuya.or.jp)

事業推進委員会主催のセミナー 講演者は経営コンサルタント「野原ひでお」氏にお願いしました。「人材定着にもつながる部下のやる気と行動力グングン引き出す最強質問力」と題して開催しました。各企業の管理職の方にお集りいただき、セミナーを開催いたしました。



野原氏は部下に指示・命令出すことと質問によって引き出すことのメリット・デメリットをそれぞれ参加者に問いかけた。質問は相手の中にあるものを引き出すのが目的であり、「自分の好奇心ではなく、相手が望むライフスタイルについて想像を膨らませたり、まとめていくお手伝いが大切」と指摘。さらに「相談に来る人を育てることにより、若い人がすぐ辞める悩みも解決できる」と強調されました。「質問力」を身につけることが「人を育てていく過程」で重要になってくるわけですね。

「五つの基本スキル」

- ① 聴く
- ② 認める
- ③ 質問する
- ④ フィードバックする
- ⑤ 仮クローズングをかけてみる。

「五つのステップ」

- ① 課題の明確化
- ② 理想の設定
- ③ 現状把握
- ④ 理想へのプロセス
- ⑤ 小さなステップ

もっと詳しく知りたい方は、組合までご連絡ください。

(作成：森川和重)

関東土質試験協同組合

mail to : [uketsuke@kstc.or.jp](mailto:uketsuke@kstc.or.jp)

◇第 11 回室内土質試験研修会を開催します◇

▼5 月 23 日～26 日の 4 日間、「第 11 回室内土質試験研修会」を開催します。▼組合員及び地盤調査業務等に携わる技術者の皆さんに、土質試験を体験また基礎技術を習得して頂くことを主眼に毎年開催しております。▼開催のたびに、技術を間違いなく伝えること、教えることの難しさを実感しております。研修会と銘打っていますが、むしろ教えるこちら側が研修、勉強している部分が大ききような気がします。また、地盤調査の様々な分野で活躍される皆様と繋がりができることも大きなメリットです。▼これからも土質試験を必要とされる皆様の御要望にお応えすべく技術研鑽に努めてまいります。  
 ( 技術部・木本 仁 )



◀伝えること、教えることの難しさ

中部土質試験協同組合

mail to : [info@geolabo-chubu.com](mailto:info@geolabo-chubu.com)

平成 29 年度が開始になりました。平成 28 年度も多くの業務をご発注いただき、深くお礼を申し上げます。引き続きご愛顧の程、宜しくお願ひ申し上げます。

ジオ・ラボ中部に関連する今期の主要な行事一覧表を掲載します。今期も多くの各種行事を企画しておりますので、万障お繰り合わせの上、多数のご参加のほどお願ひ致します。

No.	各種行事(関連行事含む)	開催日時	備考
1	中部土質試験協同組合事業計画(案)発表	4月6日(木)15:00～	
2	地盤工学会中部支部総会	4月14日(金)	
3	地盤工学会中部支部ボーリング・土質試験見学会	4月28日(金)	・共催:中部地質調査業協会, ジオ・ラボ中部
4	組合_第38期通常総会(於:名古屋ガーデンパレス)	5月23日(火)15:30～	
5	組合員との技術者交流(今期:富士開発様さん)	5月19日(金)	
6	職員旅行(・幹事:池田さん)	5月26日(金)～28日(日)	
7	三重県内職員ボーリング・土質試験見学会(主催:三重県建設技術C)	6月2日(金)	・共催:三重県地質調査業協会, 三重県土整備部
8	ISO外部審査	6月7日(水)～8日(木)	・JQAによる定期審査
9	ジオ・ラボネットワーク経営懇談会(定例会(全地連))	6月9日(金)	・H28年度実績, H29年度技術者交流会, 展示など
10	地盤工学会全国大会	7月12日(水)～14日(金)	・開催地:名古屋国際会議場)
11	市民見学会(名古屋市内施設+中部土質試験協同組合見学)	7月15日(土)	
12	ジオ・ラボネットワーク第6回技術研修会(案)	7月開催(案)	・(主催予定:関西組合で予定)
13	全地連フォーラム(旭川)	9月14日(木)～15日(金)	・(開催地:旭川)
14	土木学会全国大会(九州大学)	9月11日(月)～13日(水)	
15	ジオ・ラボ中部_懇親ゴルフ	10月下旬	・(中部地質調査業協会と日程調整)
16	臨時総会(同時に、山形方面(最上川, 蔵王山頂など)見学予定)	10月17日(火)～18日(水)	
17	ジオ・ラボネットワーク経営懇談会(臨時会(全地連))	10月27日(金)	
18	地盤工学会中部支部60周年記念事業:台湾・烏山頭ダムツアー	11月1日～4日	
19	新春技術者交流会	H30年1月下旬	・中部地質調査業協会主催の後援(1月)

(文責:事務局 坪田邦治)

協同組合広島県土質試験センター

mail to : [office@hiroshima-soil.jp](mailto:office@hiroshima-soil.jp)

(1) ホームページをリニューアルしました

平成 18 年に当センターのホームページを立ち上げましたが、形式がかなり古くなってきたことや外部に委託して掲載内容を変更していたことなどから、今回ブログソフトの一種である「ワードプレス」を用いてホームページをリニューアルしました。これにより当センター職員が内容を随時更新することができるようになり、より早く情報を発信し、充実したホームページで受注確保に繋がっていきたいと思います。

(2) 当組合の第 35 回通常総会を開催します

- ・開催日時:平成 29 年 5 月 26 日(金曜日) 15:30～17:00
- ・開催場所:ひろしま国際ホテル(広島市中区立町)

(文責:村田 明)

**★第 52 回地盤工学会全国大会が名古屋市で開催されます。**

**(●開催概要)**

- ・開催日：平成 29 年  
 7 月 12 日 (水) ～14 日 (金)：発表会  
 7 月 15 日 (土)：見学会 (会員見学会、市民見学会)
- ・会 場：名古屋国際会議場
- ・住 所：名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号
- ・主 催：公益社団法人地盤工学会

名古屋での大会は、2007 年開催以来 10 年ぶりの開催です。今回の開催会場も前回と同様、名古屋国際会議場です (右写真を参照下さい)。

今回の研究発表会は、参加者の日頃の研究成果・新技術などについての発表と討議、展望 (愛媛大学 岡村未対教授による“河川堤防”)、11 に及ぶディスカッションセッション、主として女性技術者・シニア会員などが参加する「地盤工学会におけるダイバーシティの実現」などの 4 特別セッション、北海道豪雨災害報告会、サロン・土・カフェなども計画されています。

**(●展示ブース)**

地盤工学分野における技術の発展はめざましく、新しい施工法、材料、調査法、試験法、設計法、解析法、防災・環境保全など優れた技術が各機関・各企業で開発されています。これらの各機関・企業の優れた技術を紹介する場所として、今大会も「技術展示コーナー」が企画されています。今度の名古屋大会では、実に 80 程度の展示が計画されており、大変充実した展示になると考えられます。ジオ・ラボネットワークとしても、2 ブースの出展を計画しており、各組合の試験技術を公表できる場として活用したいと運営委員会では計画しています。なお、来場者には、オリジナル マウスパッド「私たちの生活環境と深く関わる地盤材料試験」をさし上げる予定です。ジオ・ラボネットワーク展示ブースでお待ちしております。

この展示ブースには、期間中、会場内にはドリンクコーナーや談話コーナーも設置される予定です。この名古屋大会に是非ご参加の上、展示ブースにも是非お立ち寄りください (展示会場：入場無料、一般入場可)。

**★全地連「技術フォーラム 2017」が、旭川市で開催されます。**

全地連では、若手技術者の発表会を中心とした第 28 回「技術フォーラム 2017」が、旭川市で開催されます。併せて、展示会も同時開催されます。

**(●開催概要)**

- ・開催日：平成 29 年 9 月 14 日 (木) ～15 日 (金)：発表会
- ・会 場：旭川グランドホテル (右写真を参照下さい)
- ・住 所：北海道旭川市 6 条通 9 丁目 45 番地 1
- ・主 催：一般社団法人全国地質調査業協会連合会

**(●展示ブース)**

ジオ・ラボネットワークとして、このフォーラムに展示ブースを出展致します。内容に関しては、地盤工学会全国大会と同様に、現在、運営委員会で検討中です。なお、当ブース来場者にはノベルティとして、「私たちの生活環境と深く関わる地盤材料試験」のマウスパッドを配布するとともに、関東土質試験協同組合からご提供の岩石文鎮 (花崗岩、安山岩) を数量に限定がありますが、配布予定です。当展示ブースへも是非お立ち寄り下さい。



(会場の名古屋国際会議場)



(ジオ・ラボネットワーク オリジナル マウスパッド)



(会場の旭川グランドホテル)

意匠デザイン：発明王エジソンの曾孫である  
 ジョン・エジソン氏 (カナダ)  
 平成 6 年 5 月 14 日オープン。  
 (写真・紹介文の引用元：下記 HP より転載)  
 (<http://travel.rakuten.co.jp/HOTEL/852/852.html>)

(文責：ジオ・ラボネットワーク運営委員 坪田 邦治)